



次世代に引き継ぐもの

理事長 五十嵐康郎

自閉症者施設として、平成3年に「めぶき園」を開園して、27年が経とうとしています。開園当時10代・20代だった利用者さんも40代・50代になりました。当時40代・50代だった保護者の皆様も70代・80代となり、既に他界された方もおられます。私自身も70代となり、数年前には大病を得て命の危機に直面しました。

保護者の皆様の共通の願いは、親亡き後に利用者さんが幸せな人生を全うすることだと思います。そのことは萌葱の郷と私たちの使命だと思っています。バリアフリー等のハード面も大切ですが、想定外(?)の地震や津波、台風や水害が次々と発生していますし、国の財政状況が厳しくなることが予想されることから、予測不能です。こうした状況にあって重要なことは、例えどのようなことが起きようとも利用者さんを守り抜く決意と一人ひとりのスタッフが「我がこと」として真剣に考え、工夫し、途中で投げ出さないことです。

心理学者のアンジェラ・リー・ダックワース氏は成功の秘訣は高学歴でも知能の高さでも、外見の良さでも、身体能力の差でもなく「グリット」であることを証明しました。「グリット」とは、物事に対する情熱であり、失敗を恐れずに挑戦し、目的を達成するために粘り強く、最後までやり遂げる力の事です。「グリット」をもって立ち向かえばどのような状況になっても必ず未来は開けますし、私たちのやりがいや充実感にもつながると確信しています。保護者の皆様や私の思いを引き継ぐ次世代の人たちにこの言葉を贈ります。



クリスマス忘年会を開催しました。

12月13日クリスマス忘年会を開催しました。12月に入ると毎年恒例のクリスマスツリーが飾られ、もうすぐクリスマス忘年会だなあ・・・と利用者の皆さんもワクワクした表情になっていました。午後から準備の為に食堂の扉を閉めていましたが「どんな飾り付けになるのかなあ」や「ごちそうたのしみだなあ」と覗き込む方も居ました。17時30分に始まり、まずは豪華なお弁当とめぶき園の厨房で作ってくれたあったかいパスタとサンドイッチを頂きます。さらに、今年の出し物はお芝居。めぶき村にやってきたサンタさんが煙突に落ち、そのサンタさんを皆で助けるお話。しかし、助けたサンタさんは・・・悪そうなサングラスをかけた偽物だったのです。今年はプレゼントが無いの・・・?と心配になりましたが、皆で「サンタさーん!!」と呼ぶと玄関から本物のサンタさんが来てくれました。プレゼントのケーキを食べた後は、カラオケで盛り上がり、楽しくて満足なクリスマス忘年会になりました。



1月 お誕生日おめでとう



31日 佐藤 省吾さん 46歳

毎日率先して活動に参加している
省吾さん。
今年も元気に頑張りましょう!

2月の行事

- 14日 課レク
- 15日 誕生日会
- 21日 バイキング

